



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月13日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	11,311	△15.4	290	△73.7	236	△77.1	92	△86.9
2019年3月期第3四半期	13,373	14.5	1,107	235.5	1,035	207.2	707	267.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 115百万円 (△56.6%) 2019年3月期第3四半期 266百万円 (△63.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	16.44	—
2019年3月期第3四半期	125.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	19,289	9,032	45.9	1,570.57
2019年3月期	19,909	9,043	44.6	1,580.46

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 8,859百万円 2019年3月期 8,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	25.00	25.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,100	△14.9	370	△71.0	330	△73.2	170	△80.5	30.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	5,648,704株	2019年3月期	5,628,566株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	8,005株	2019年3月期	7,980株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	5,634,005株	2019年3月期3Q	5,617,762株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、米中貿易摩擦の長期化等による海外経済の減速に伴う輸出の低迷、企業の設備投資の減少などにより力強さを欠く状況が継続いたしました。

こうした状況下、当社グループにおいても昨年の下期以降の景気減速の長期化により受注高は、9,963百万円（前年同期比4,881百万円、32.9%減）となり、売上高も11,311百万円（前年同期比2,062百万円、15.4%減）と減収となりました。

利益面に関しては、売上原価及び販売管理費の抑制に努めたものの売上高の減少による影響を補うには至らず、営業利益は290百万円（前年同期比816百万円、73.7%減）、経常利益は236百万円（前年同期比798百万円、77.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益92百万円（前年同期比614百万円、86.9%減）と減益となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

○駆動システム

当セグメントでは、半導体業界等からの発注調整が長期化しており、受注高は3,677百万円（前年同期比3,471百万円、48.6%減）と大幅な減少となりました。売上高は受注残の消化により落ち込みを最小限に留めたものの、5,320百万円（前年同期比1,015百万円、16.0%減）となり、営業利益318百万円（前年同期比404百万円、55.9%減）と減収減益となりました。

○金型システム

当セグメントでは、車載用モーター関連の増産計画や複数の新規プロジェクトの獲得に成功したものの、業績への寄与は翌期以降となります。その一方で景気低迷の影響が長期化しており産業用モーター向け金型および家電向けモーターコアの受注・売上が減少したことに加え新規プロジェクト向けプロセスの開発の先行投資の負担が発生したこと等により、受注高は3,074百万円（前年同期比562百万円、15.5%減）、売上高は、2,543百万円（前年同期比1,018百万円、28.6%減）、利益面でも営業損失231百万円（前年同期は営業利益256百万円）と損失計上の結果となりました。

○機工・計測システム

当セグメントでは、自動車分野や半導体業界における投資抑制等の影響を受け、受注高は要素機器、システム部門ともに低迷し3,225百万円（前年同期比894百万円、21.7%減）となりました。一方売上高は要素機器の売上が減少したものの、超精密表面形状測定装置「ナノメトロ[®]」が売上に寄与したことに加え、(株)ゲーシングの売上が好調に推移したこと等により、3,461百万円（前年同期比74百万円、2.1%減）の微減の結果となりました。利益面では収益改善活動の成果による売上原価低減及び販売管理費の圧縮等が寄与して営業利益227百万円（前年同期比83百万円、57.5%増）と増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は19,289百万円となり、前連結会計年度末と比較して620百万円減少しました。これは主に有形固定資産の増加等により固定資産が227百万円増加したものの、現金及び預金、売上債権の減少等により流動資産が847百万円減少したことによるものです。

負債合計額は10,257百万円となり、前連結会計年度末と比較して608百万円減少しました。これは主に仕入債務、未払法人税及び賞与引当金の減少等により流動負債が618百万円減少したことによるものです。

また、当第3四半期連結会計期間末の純資産は9,032百万円となり、前連結会計年度末と比較して11百万円減少しました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加等によりその他の包括利益累計額が6百万円増加したものの、配当に伴う利益剰余金の減少等により株主資本合計が30百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、本日の開示資料「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,648,546	2,006,917
受取手形及び売掛金	3,646,597	3,096,973
電子記録債権	88,680	121,309
商品及び製品	905,330	888,322
仕掛品	1,680,517	1,747,124
原材料及び貯蔵品	875,288	942,155
その他	281,704	475,076
貸倒引当金	△8,643	△7,345
流動資産合計	10,118,021	9,270,533
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,281,522	2,528,006
土地	1,869,755	1,869,755
その他(純額)	2,077,056	2,218,916
有形固定資産合計	6,228,334	6,616,679
無形固定資産		
のれん	915,920	827,860
その他	230,359	188,934
無形固定資産合計	1,146,280	1,016,795
投資その他の資産		
投資有価証券	1,662,158	1,765,486
その他	755,884	621,122
貸倒引当金	△1,451	△1,450
投資その他の資産合計	2,416,591	2,385,159
固定資産合計	9,791,207	10,018,633
資産合計	19,909,228	19,289,167

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,292,785	1,241,539
電子記録債務	1,949,813	1,523,019
短期借入金	1,656,903	2,190,324
未払法人税等	344,151	—
賞与引当金	362,455	119,007
受注損失引当金	7,471	8,997
その他	1,073,594	986,234
流動負債合計	6,687,173	6,069,122
固定負債		
長期借入金	1,676,311	1,706,244
役員退職慰労引当金	14,116	17,380
環境対策引当金	114,037	62,394
退職給付に係る負債	1,490,506	1,514,975
長期末払金	203,300	203,740
その他	680,376	683,273
固定負債合計	4,178,649	4,188,009
負債合計	10,865,823	10,257,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,883,557	1,892,116
資本剰余金	1,485,902	1,494,461
利益剰余金	3,754,406	3,706,533
自己株式	△9,191	△9,225
株主資本合計	7,114,675	7,083,886
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	632,255	725,162
土地再評価差額金	814,401	814,401
為替換算調整勘定	317,606	223,401
退職給付に係る調整累計額	4,181	12,279
その他の包括利益累計額合計	1,768,444	1,775,245
非支配株主持分	160,285	172,902
純資産合計	9,043,405	9,032,034
負債純資産合計	19,909,228	19,289,167

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	13,373,846	11,311,442
売上原価	9,413,872	8,395,257
売上総利益	3,959,974	2,916,185
販売費及び一般管理費	2,852,591	2,625,277
営業利益	1,107,382	290,907
営業外収益		
受取配当金	25,710	22,455
持分法による投資利益	3,558	1,758
設備賃貸料	23,512	26,794
ロイヤリティ	40,514	18,612
保険解約返戻金	—	15,669
その他	35,530	34,200
営業外収益合計	128,826	119,491
営業外費用		
支払利息	39,383	39,971
売上割引	29,556	23,391
為替差損	21,689	50,815
シンジケートローン手数料	39,151	2,523
その他	70,921	57,053
営業外費用合計	200,702	173,754
経常利益	1,035,506	236,643
特別利益		
固定資産売却益	—	856
投資有価証券売却益	37,605	45,136
特別利益合計	37,605	45,992
特別損失		
固定資産売却損	—	2,047
固定資産除却損	217	46
環境対策引当金繰入額	24,394	—
子会社清算損	—	8,097
災害による損失	—	30,951
貸倒損失	—	41,128
特別損失合計	24,611	82,271
税金等調整前四半期純利益	1,048,500	200,365
法人税、住民税及び事業税	308,428	61,844
法人税等調整額	26,265	29,822
法人税等合計	334,694	91,666
四半期純利益	713,805	108,698
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,571	16,043
親会社株主に帰属する四半期純利益	707,234	92,655

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	713,805	108,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△415,486	92,907
為替換算調整勘定	△24,780	△94,204
退職給付に係る調整額	△7,173	8,097
その他の包括利益合計	△447,439	6,800
四半期包括利益	266,365	115,499
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	262,026	101,202
非支配株主に係る四半期包括利益	4,339	14,296

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)
 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,325,180	3,542,198	3,506,467	13,373,846	—	13,373,846
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,147	19,863	29,294	60,305	△60,305	—
計	6,336,327	3,562,062	3,535,762	13,434,152	△60,305	13,373,846
セグメント利益	723,253	256,912	144,779	1,124,945	△17,562	1,107,382

(注) 1 セグメント利益の調整額△17,562千円は、セグメント間取引消去△7,888千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△9,673千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)
 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,312,954	2,543,282	3,455,206	11,311,442	—	11,311,442
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,768	—	5,927	13,696	△13,696	—
計	5,320,722	2,543,282	3,461,133	11,325,138	△13,696	11,311,442
セグメント利益又は損失 (△)	318,676	△231,424	227,966	315,218	△24,310	290,907

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△24,310千円は、セグメント間取引消去△3,829千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△20,480千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。